

がけはし

発行/社会福祉法人
北海道ハピニス
 〒005-0849
 札幌市南区石山933番地3
 ☎(011)591-5211
 ☎(011)592-5063
 発行日/2009.11.30
 発行人/理事長 太田 三夫
 編集/広報委員会



藤野太鼓さんの力強い演奏!!!



一緒にドンドン楽しいな〜♪♪♪

ハピニス祭



職員の出し物による吉田相談員のモノマネ



一生懸命つくった展示作品です



「秋のふれあいハピニス祭2009」を終えて

今年も10月4日（日）に北海道ハピニスをあげてのイベント「秋のふれあい ハピニス祭2009」を開催致しました。今回は駐車場にステージを設置し太鼓やヨサコイを披露していただく予定でしたが、前日の天気予報が雨だったため和幸園デイサービスセンターホールにてステージを行いました。ステージの際にはご利用者、ご家族が多数お越し下さり大変ご好評をいただきましたが、混雑により見られない方もいらっしゃいました。ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。

さて、当日は多くのご利用者、ご家族、地域の皆様に参加いただき来場者は200名を越え、大盛況の中でお祭りを行うことができました。今年も昨年と同様、皆様が楽しんでいただけるよう、お食事・喫茶、作品展示コーナー、ゲームコーナー、バザー、ステージ等を行いました。喫茶コーナーでは、初めてスターバックス石山店さんの協力でコーヒー無料サンプリングを提供していただきました。美味しいコーヒーを味わっていただけたと思います。また、ラーメンの提供では皆様に長くお待ちいただきしまったという昨年の反省を生かし、実行委員での準備段階から工夫を重ねた結果、スムーズに提供することができるようになりました。作品展示ではグリーンハイム、和幸園、生活介護事業所グリーンハイム、和幸園デイサービスセンターのご利用者の作品を飾り、多くの来園者に見ていただきました。



村瀬常務による開会の挨拶
でお祭りが始まりました



よさこいチームによる
華やかな演舞



ヨーヨーすくいうまく
取れたかな？

グリーンハイムより地域移行された方のお話～佐門真知子さんの近況・独占取材

佐門 真知子さんは10月21日にグリーンハイムを退所して福祉ホームでの一人暮らしを始められました。様々な不安や迷いからあきらめたりしたこともあり、思い立ってから6年の年月を経てようやく実現する事ができました。退所してまだ10日しかたっていない引越しホヤホヤの暮らしぶりを伺うべくおじゃまさせて頂きました。

どんな食事を食べていますか？

朝はパン、昼は一階にある喫茶コーナーで、夜は自炊していますが、まだ料理のレパートリーが少ないので冷蔵庫にある材料をみてもらってヘルパーさんにメニューを考えてもらっています。野菜炒めをつくりました。

外出や買い物はどうしていますか？

毎週月曜日に買い物に出る予定です。移動支援というサービスを使ってヘルパーさんと一緒に、ヘルパー事業所の車を利用して出かける事ができます。料金はタクシーの半額くらいです。

ここで暮らし始めていいなと感じているところは？

やっと引越しの荷物が片付いたばかりでまだ実感がありませんが、とにかくグリーンハイムに比べて静かなところ。好きな音楽も他者に気兼ねなく聞く事ができます。夜一人で眠るのはちょっと怖いと感じることもあります。



美味しそうなケーキが並んでいる喫茶店



スターバックス石山店さんによる無料コーヒー提供、大人気でした



職員によるバザー、掘り出し物は見つかったかな



みなさんの頑張った成果の作品集です



狙いを定めてバンッ!!

ゲームコーナーでは、縁日をテーマとして4種類ほどのゲームに挑戦できるようにしました。普段見られないような真剣な顔つきで参加されるご利用者もいたり、熱く盛り上がりました。バザーでは、職員から品物を集め、掘り出し物を見つけ、たくさん品物を購入して下さる方が多くいらっしゃいました。ステージでは、午前は「藤野太鼓」の皆さんに施設中に響くぐらいの迫力の演奏をしていただき、午後はヨサコイチームの「石山爽乱舞隊」「舞Bit」の皆さんに華麗な演舞を披露していただきました。目の前で繰り広げられる演技に皆さん圧倒されていました。

ご利用者の中には日常とは違う雰囲気、1日をご家族と一緒に過ごされた方や、昔の知り合いと再会し感激され喜んでいらっしゃる方もいました。ご利用者、ご家族、地域の皆様、運営した職員も全員が笑顔になり、施設がひとつにまとまったように感じました。

今回のハピネス祭の開催にあたりまして、地域の皆様、関係機関の皆様には多大なご協力いただき、無事に終えることができました。広報活動にご協力いただきました皆様、ハピネス祭の運営にご協力いただいた学生ボランティアの皆様には、心より厚くお礼申し上げます。

ハピネス祭 実行委員長
和幸園相談員 杉田 隆介

グリーンハイムの生活と一番違うと感じているところは？

ここでは介護スケジュールを話し合い、時間を約束してヘルパーさんに来てもらって介護を受けます。グリーンハイムのようにいつでも介護を頼めるコールがない事です。

今後の思いは？

ここでの生活に慣れて落ち着いてきたら、日中は北区にあるデイサービスにも通ってみたいと思っています。

グリーンハイムの皆さんへ一言

11年間お世話になりありがとうございました。いつでも遊びに来てください。私も生活が落ち着いた頃にグリーンハイムに顔を出したいと思っています

住所) 札幌市手稲区西宮の沢6条2丁目5-12

ステップ6.2 21号室

インタビュー中、いつものような笑顔を見せてくれ、ヘルパーさんとも楽しそうに話していました。不安や寂しい思いをしていないか心配していましたが安心して帰路に着くことができました。

生活支援課 佐藤





障がい者支援施設 グリンハイム

去る9月19日に65歳以上の利用者にご集まりいただき、敬老の集いを開催致しました。この日は、皆さん、気合を入れ、ピシッとおしゃれをして参加されました。

そして、敬老の集いが始まり、おいしい食事、お酒、ジュースが並び、こんなにたくさん食べきれないという声があちらこちらであがりました。しかし、一口、二口と食べるともう止まりません。あっという間に完食される方がちらほら。皆さん、とても満足していたようでした。

食事の後は、中村明さんによる歌謡ショーが始まり、一緒に歌う利用者、歌って欲しい曲をリクエストする利用者、懐かしい歌を聴き感動のあまり涙をこぼす利用者があり、大盛り上がり。とても敬老を迎えている方々とは思えないエネルギーを感じました。

この元気をずっと維持して、皆さん100歳の誕生日を迎えましょう!!敬老おめでとうございます!!



グリンハイム最高齢の中川さん 中村明さんと2ショット。感激～に記念品贈呈。中身はな～に？

生活介護事業所グリンハイム

天候のせいでしょうか？ 6月、土曜日ご利用の方々と植えたミニひまわりが、いっぱい蕾をつけたまま、夏を越しました。次々黄色の明るい花々が咲きはじめたのは、風も冷たくなり、そろそろ初霜の便りが聞かれる頃。ミニブーケにして利用者のお宅にそれぞれ貰っていただきました。そして10月。きゅんという夜の寒さが、木の葉を美しい黄色や赤に染めました。利用者のお宅の前や、グリンハイム前で集めた木々の葉と、春に植えたハーブを、ラミネート加工して、秋色そのままに封じ込めました。画や葉を作り、事業所ホールの壁に飾っています。いつもグリンハイム玄関前で出迎えてくれるミケちゃん（猫）を、葉っぱの隣りに描き添えた方も・・・今、事業所ホールでは、他に、ホップのリース、ほおずき、胡桃、松ボックリ、イガ栗、ミニトマト!!が渾然と(?)小さな秋を作っております。

もうすぐ厳しい冬が訪れます。戸外での活動が出来なくても、暖かい室内で、冬には冬の楽しみを見つけていきたいと思っています。



秋です!



パワフルひまわり!

特別養護老人ホーム和幸園

昨年初の試みであった「七夕の集い」に続いて今年も10月15日に和幸園で初めての試みである「焼き芋会」を開催いたしました。

10月の中旬、暖かく差し込んだ太陽の下、紅葉に囲まれながらという最高のコンディションの中みなさん寒さも忘れ、昼食後にも関わらず1本また1本と予想を大きく上回るペースで芋が不足してしまうほどの大盛りぶりをみせたパーティーとなりました。

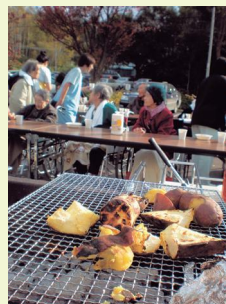
ちょうど毎週木曜日に唄のボランティアに来て下さっている山科先生もみなさんの輪の中に入って下さり、ホクホクの場を更に暖めて下さいました。

今後も和幸園ではみなさんと季節を楽しむ行事を企画していきたい笑顔の絶えない毎日を送るお手伝いをさせていただきたいと思っております。

最後に、山科先生を始め、ボランティアとしてご参加下さった皆様に改めて厚く御礼申し上げます。



おいしく、パクッ～♪



美味しそうな焼き芋が出来上がりました

和幸園デイサービスセンター

9月に滝野すらん公園に行きました。天候にも恵まれ、満開のコスモスに出迎えてみんなの笑顔も一段と輝いていました。チョコレートの香りがするコスモスがあるという事で「どれ、どれ」と今にも食べてしまいそうな勢いで顔を近づけ、「本当だ、カカオの香りだね」と楽しみました。得意げに電動カートを使用して園内を自由に周る利用者もいたりアップダウンの多い場所にも関わらず、いろいろな種類の花を見て、満足されていました。

多くの方が「また来たいね。」と施設の中とは違った表情をされていたのが印象的でした。



みんな、良い顔してるね

のえるの森デイサービスセンター

アツという間に夏が過ぎ去り、食欲の秋、芸術の秋ですね。のえるの森の畑では今年もご利用者に教えて頂きながら一緒に育てた野菜がたくさん実りました。トマトに小ネギ、しし唐、じゃがいも、ささげ、、、皆さんで収穫し昼食に召し上がって頂きました。愛情たっぷり、採れたての味は格別です！

そして、芸術の秋。皆さんでハガキを作りそこにご家族、又はご自分宛にメッセージを添えてポストへ。お手紙を書くことが少なくなった今、ポストに手紙が届いていると嬉しいですよ。もうすでに皆様のお手元に届いているかと思いますが、感謝の気持ちが込められた素敵なハガキに胸が打たれました。



個性あふれたハガキが完成！



「のえるの森」で作ったトマトを収穫中!!

和幸園指定居宅介護支援事業所

当事業所では介護認定を受けるためのご本人に代わったの申請や、それに伴う在宅サービスをご利用いただけるように調整・連絡・手続きの援助をいたします。また、特定事業所加算Ⅱの適応事業所として、24時間体制での相談受付や、質の高いケアプラン作成に積極的に取り組んでいます。担当のケアマネジャーが誠心誠意対応いたしますので、在宅介護のご不安やお悩みなど些細なことでもお気軽にご連絡下さい。

住所：〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL：011-591-5210 FAX：011-592-5063



居宅介護支援事業所のケアマネジャーです



職員インタビュー

今回は、「目標はハワイ永住?!」和幸園デイサービスの菊地孝さんと「実は足音を聞くと誰がきたかわかりません!」グリーンハイム理学療法士の平山敦子さんです。



菊地 孝さん



平山 敦子さん

Q1 この仕事を選んだ理由やきっかけは?

菊地 この仕事を選んだ理由は、ホスピタルクラウンというボランティアをやっていることで福祉の仕事に興味を持ったことがきっかけです。友人の紹介で和幸園を知り応募しました。

平山 高校の頃から障害者スポーツに興味を持ちまして障害者に関わる仕事に就きたいなと思いました。昔は考古学者になりたいと思ったこともあります。

Q2 ホスピタルクラウンとはなんですか?

菊地 小児科の病院をまわって道化師として風船を作ってあげたり福祉施設では高齢者の方に運動療法などを教える仕事です。

Q3 この仕事をしていて充実感を感じる時はいつですか?

菊地 利用者さんに「ありがとう!」と笑顔で言われた時ですね。

平山 障害者でも高齢者でも年齢と共に動作ができなくなっていく中でわざと見方を変えて、違った形でも同じ動作をすることができるようお手伝いすることに充実感を感じます。よく利用者さんを観察していないとこの仕事はできないのでなにげない動作を見て「こうすればもっと良くなるなあ。」と思うこともあります。

廊下を歩いてくる足音を聞いて誰か当てることができたりその人の調子もわかったりするんですよね。

Q4 今ハマっているものは?

菊地 オカリナにハマっています。サークル等に入っているわけではないのですが、独学で吹けるようになりました。デイサービスで披露することもあるんですよ。音楽は疲れを忘れさせてくれますし楽しいですよ。

平山 コンサートに行くことです。氷室京介やFLOW、Mr.Childrenなどのコンサートに行きます。休日は以前、パソコンをよくしていました。

Q5 将来の目標は?

菊地 ハワイに永住するのが目標です。ハワイに友達がいる治療院をやっているので現在、勉強中の柔道整復師の資格を生かして治療院を手伝いたいんです。そのために英語も勉強しています。お金の管理だけは英語で話さないとダメなんです。それ以外は日本語で話していけますよ。

平山 コンサートを見続ける体力を持ち続けることが目標です。 ^ ^

二人とも自分の仕事について熱心に話してくれているのが印象的でした。

目標実現に向けて頑張ってくださいね ^ ^

法人ホームページ 完成!!

この度、北海道ハピニスのホームページが完成致しました。今後も随時更新をしながら、皆様にとって見やすく分かりやすい内容に心掛けて参りたいと思っております。下記のアドレスからご覧下さい。

アドレス <http://www.hapinisu.com>

■ 編集後記 ■

最近、世間ではインフルエンザが猛威を振るっていますね。そこで、爆発的に売れているマスク…本当の効果をご存知でしょうか?一説によると「どんなマスクでも、ウィルスは侵入してきてしまうそうです。完全に防ぐことは不可能(上下左右のスキマがあるので)、マスクの効果は、口の中の湿度を保つことにあり、湿度が高く保たれることで、マスクを通して侵入してきたウィルスが生き残りにくくなるそうです。」みなさんご存知だったでしょうか?意外とこう考えると、過度に毎日毎日、マスクを付けるよりは、うがい手洗いをまめにしっかり行うことの方が、よっぽど大事だと感じる今日この頃でした。

広報委員(砂山 石橋 吉田 川口 中野 山田)



社会福祉法人 北海道ハピニス
やさしさと思いやり SINCE 1972

障がい者支援施設 グリーンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-591-5231
グリーンハイム短期入所事業

グリーンハイム診療所

TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-591-5210 FAX.011-592-5063
和幸園短期入所生活介護事業

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14番地31
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森
和幸園指定居宅介護支援事業所
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所(高齢者)
グリーンハイムホームヘルプサービス事業所(障がい者)
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

生活介護事業所グリーンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-591-5231

和幸園デイサービスセンター
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-592-7710 FAX.011-592-5063

● お知らせ/
個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただきます。